



# さかいぎ

チャレンジアップ! かがやく自分

5月号

令和5年4月28日  
横浜市立境木小学校  
校長 清見 克明

## 「新年度が始まり ひと月がたちました」

校長 清見 克明

新緑が目にもまぶしい季節になりました。「こいのぼり」が泳ぐ姿も見られます。

学校周辺でも、藤やツツジなど、初夏を思わせる様々な花が咲き、校庭では、子どもたちが運動会（さかいぎチャレンジカップ）の練習を始める準備をしています。

新学期が始まり、早いもので、1か月が過ぎようとしています。本年度も「始業式」「着任式」「入学式」「1年生を迎える会」など、年度初めの諸行事もつつがなく進み、暖かくなってきた陽光の中で、本格的に学校生活が始まっています。また、先日おこなわれた、「懇談会」や「家庭訪問」へのご協力ありがとうございました。

PTA本部役員会、校外委員会をはじめ、PTAの年度当初の諸活動、地域の皆様の交通安全へのご協力等、感謝申し上げます。引き続き、学校と家庭、地域と協働して、子どもたちを育てていきたいと考えています。どうぞ本年度も、ご支援よろしく願いいたします。

「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、ご家庭のご理解とご協力ありがとうございました。連休明けの第9波も心配されますが、4月より学校教育現場ではマスク着用を求めなくなりました。

朝、職員玄関前で子どもたちとあいさつをしていると、低学年で、マスクを外している割合が多いようです。徐々にマスクをしない児童も増えてきています。

そこで気づいたことがあります。改めて子どもたちの様子を見ると、マスクをしていない児童の表情が、野山の花々のように咲き誇っているのです。「子どもたち一人ひとりに、それぞれの個性があります。」と、言われますが、子どもたちの顔が、一人ひとり違って、様々な表情が読み取れます。そして、とびきりの素敵なお笑顔なのです。マスクで隠されていたものが、解き放たれたようで、毎日、子どもたちから力をもらっています。

昨年度も紹介しましたが、令和5年4月23日は「子ども読書の日」、4月23日から5月12日までは「子ども読書週間」です。境木小学校の図書館でも、ポスターが掲示され、図書司書を中心に「図書ボランティア『ぶっくま』」の皆様のご協力で、図書館がきれいに飾り付けられて、子どもたちの来館を待っています。



ポスターや標語は毎年変わりますが、今年の掲示されているポスターも、とても温かみを感じさせます。今年の標語は「ひらいてとじた お顔がふえた」です。学校図書館に多くの子どもたちが来館し、たくさん本を読んで読書の楽しさを感じてもらえたらと、願っています。

学校図書館では、季節に合わせた本の紹介をしています。4月は、初めて図書館に来る1年生にも、なじみのある絵本を中心に、春の図書をたくさん展示しました。今年度も、子どもたちの読みたい気持ちに寄り添い、多彩な本を揃えていきたいと考えています。そして、読み聞かせをおこない、子どもたちの身近に本を置き、毎日短時間でも読書を勧め、先生たちも読書をしている姿を、子どもたちの目にふれさせたいと考えています。